

特集

中小企業のミカタ 地域の信用金庫を相談役に

「神奈川POWER!
社長とランチタイム♪」
2024年度も放送継続が決定!

トピックス

合同入社式

ヤブタ塗装(小田原)

小田原箱根気候変動アワード特別賞受賞

スリーハイ(横浜北)

「日本でいちばん大切にしたい会社大賞」

審査委員会特別賞

支部さんぽ vol.19

相模原支部 橋本編

かながわPOWER

グッドファーマシー株式会社

SCHEDULE

※日程変更の可能性もあります。 e.doyuをご覧ください。

 マークの行事はどなたでも参加できます。参加ご希望の方は事務局までご連絡ください。TEL 045 (222) 3671

5月

MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN
		1 先勝 横浜中央支部幹事会 湘南支部幹事会 横浜北支部幹事会 横浜みなと支部かなカン準備委員会	2 友引 相模原支部幹事会	3 先負 憲法記念日	4 仏滅 みどりの日	5 大安 こどもの日
6 赤口 振替休日	7 先勝 関東学院大学講義④ 正副代表理事会 県央支部幹事会	8 仏滅 理事会	9 大安 第63回経営指針作成部会⑤ 第15期経営基礎講座③	10 赤口 横浜みなと支部幹事会 女性部会ランチ交流会	11 先勝 川崎支部新旧幹事会 たま田園支部幹事会	12 友引
13 先負 幹部社員・経営者オリエンテーション 社員教育委員会 青年部会幹事会	14 仏滅 関東学院大学講義⑤ 小田原支部総会 	15 大安 横浜ブロック特別例会  湘南支部総会 	16 赤口 第63回経営指針作成部会⑥ 第15期経営基礎講座④ 総務委員会 ダイバーシティ委員会役員会	17 先勝 経営戦略研究会 県南支部総会 	18 友引 役員研修会	19 先負
20 仏滅 横浜ブロック会議 小田原支部幹事会	21 大安 関東学院大学講義⑥ かなカン実行委員会	22 赤口	23 先勝 第63回経営指針作成部会⑦ 第15期経営基礎講座⑤	24 友引	25 先負 ダイバーシティ委員会交流会	26 仏滅
27 大安 川崎・たま田園支部合同総会 	28 赤口 関東学院大学講義⑦ 相模原支部例会 	29 先勝 組織委員会 同友会を知る為のオリエンテーション 	30 友引 第15期経営基礎講座⑥ 県央支部総会 	31 先負		

6月

MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN
					1 仏滅 経営指針合宿 関東甲信越青年フォーラム IN 山梨	2 大安
3 赤口 川崎支部幹事会 横浜ブロックみらい会議 相模原支部幹事会 たま田園支部幹事会	4 先勝 関東学院大学講義⑧ 正副代表理事会 県央支部幹事会	5 友引 中小企業憲章キックオフ行事 横浜みなと支部かなカン準備委員会 横浜みなと支部幹事会 横浜中央支部幹事会 湘南支部幹事会 (予定) 横浜北支部幹事会	6 大安 第63回経営指針作成部会⑧ WEBサイト構築チーム会議 中同協幹事会 第15期経営基礎講座⑦	7 赤口 2年目社員研修会 女性部会① 広報委員会 (予定) 小田原支部例会 	8 先勝	9 友引
10 先負 社員教育委員会 青年部会幹事会	11 仏滅 経営戦略研究会 関東学院大学講義⑨ かなカン実行委員会	12 大安 理事会	13 赤口 第27回女性経営者全国交流会 第63回経営指針作成部会⑨	14 先勝 第27回女性経営者全国交流会 幹部社員連続講座	15 友引	16 先負
17 仏滅 横浜ブロック会議 相模原支部正副会議 小田原支部幹事会	18 大安 県央支部 & 女性部会合同例会  関東学院大学講義⑩ 横浜中央支部例会 	19 赤口 湘南支部例会  (仮) 横浜北支部例会 	20 先勝 第63回経営指針作成部会⑩ 総務委員会	21 友引 ものづくり広場 県南支部例会  たま田園支部例会 	22 川崎支部 WAIGAYA会	23 仏滅
24 大安 たま田園支部正副支部長・分会長会議 相模原支部例会 	25 赤口 関東学院大学講義⑪ 川崎支部例会  (仮) 横浜みなと支部例会 	26 先勝 全国総会正副実行委員会 組織委員会 同友会を知る為のオリエンテーション 	27 友引 合同企業説明会 第63回経営指針作成部会⑪ 幹部社員連続講座 かながわJobway業界・職種研究会 & 合同企業説明会	28 先負 広報委員会	29 仏滅	30 大安

地域の信用金庫を相談役に



日銀のマイナス金利政策解除という大きな金融転換点から始まった2024年度、連合の発表では定期昇給分とベースアップ相当分をあわせた賃上げ率は平均で5.25%、32年ぶりの高水準となっています。われわれ中小企業経営者は賃上げや金利上昇等への対応が課題です。

2023年12月に帝国データバンクが発表した『全国企業「メインバンク」動向調査（2023）』によると、全国の企業のメインバンクの40.52%は地方銀行、次いで信用金庫が23.59%と続きます。ここで特筆すべきは、2019-23年の5年間で、地方銀行やメガバンクから信用金庫へメインバンクを変更した企業が13,600社もあるということです。

以前から信用金庫は「中小企業のミカタ」と言われていますが、それはどのような理由からなのでしょう。神奈川県中小企業家同友会（以下、神奈川同友会）の会員企業でもある、かながわ信用金庫 常務理事の井上氏は「信用金庫は地域に生かされている金融機関です。したがって、地域と地域のお客様のお役に立つことが信用金庫の理念です。」と地域へ向けるあたたかくも、確固

とした理念を説明され、顧客サポート部の鈴木氏は「信用金庫は地域の特性を理解し、地域の企業の経営支援のノウハウを数多く持っています。」と力強く述べられています。審査部の小勝氏は「複数の金融機関から借入していることを必ずしもマイナスとしてとらえているわけではなく、資金調達力が高いととらえている場合もあります。」と教えてくださいました。

われわれ中小企業が中小企業のミカタ「信用金庫」とどのようにお付き合いしていくことが良いのかをお聞きしました。

ご協力いただいた方々

かながわ信用金庫 常務理事 井上 忍様
顧客サポート部 部長 鈴木 誠様
審査部 部長 小勝 秀夫様

サン興産株式会社
代表取締役 菅野 恒宏氏（元かながわ信用金庫職員）



信用金庫と銀行は何が違う？

信用金庫と銀行との違いは、それぞれの会社の形態や目的に表れています。信用金庫は会員制度による協同組織の地域金融機関であり、地域の繁栄や発展のために相互扶助を目的としています。このため、信用金庫は利益第一主義ではなく、会員、すなわち地域社会の利益が優先されます。一方で、銀行は株式会社であり、基本的には営利を目的とし、原則的には株主の利益を重視しています。

このような目的の違いにも表れているように、信用金庫は、地域の個人のお客様、個人事業主、小規模企業等に対し、未永く、伴走型支援を行うことを得意としています。地域の支援を行うだけでなく、「我々も地域に生かしてもらっている」と考え、適正な利益をあげて、利益を地域に還元する点が大きな違いです。

また、銀行は全国どこへでも店舗を出店することができますが、信用金庫は融資できる事業者の地域範囲が定められています。この点でも銀行よりも地域密着性が高いと言えます。

あたたかく、未永い お付き合いができる信用金庫

信用金庫と取引をするメリットは何かとお聞きすると、「地域の小規模事業者のお客様が多く、その分小規模事業者の経営支援のノウハウの蓄積があるところ」とお答えいただきました。地域が限定されているからこそ、その地にある小規模事業者と近い関係になります。以前は信用金庫の担当者の方が足繁く事業所に通っていたと言いますが、今は事業所に顔を出す信用金庫も減ってきているようです。元職員の菅野氏によると、「事業所を訪問すると、ホワイトボードを見て仕事の有無を確認したり、電話が鳴っているかを聞いていたり、世間話をしながら家族構成やイベントごと、事業で困っていることなどを探ったりしていました。」と渉外担当者が顔を出す理由もちらりと教えてくれました。それだけ親身になっているからこそ、あたたかく未永いお付き合いができるのが信用金庫です。

また、経営支援のノウハウの蓄積があるという点については、顧客サポート部の鈴木氏によると「採算管理の徹底を行い、それを活用していただくことは非常に効果的です。たとえばラーメン店の場合、1杯のラーメンを作るのにおよそ5分掛かるとすると、1時間



常務理事
井上 忍氏

では12杯が最大となります。(1杯のラーメンの粗利額を算出したうえで)そのような制約のなかでさらに粗利額を向上させるには、粗利率の高いトッピング(煮卵など)をお客様に勧めれば、制約を超えて利益を創出させることができます。今までと少し違った視点からアプローチしていただくだけで、業績向上に繋げることができると思います。

また、採算管理を徹底した上で『キャッシュポイント』を増やすということも有効です。ただし、経済成長期における『多角化』とはその性質を異にすることにご注意ください。『キャッシュポイント』とは収入源のことです。多くの企業は『キャッシュポイント』が1つまたは2つと思われる。一般的に『キャッシュポイント』が3つ以上になると経営が安定してくると言われています。

そのほかの業種でも、採算管理の徹底や活用(『キャッシュポイント』の創出)支援などを、時には外部専門家の力を借りて、一緒に考えさせていただいております。」

このような小規模事業者の地域特性、業種にあわせたノウハウが蓄積されているのだそうです。

中小企業との深いお付き合いの中で、中小企業の課題に合わせた相談ができること、この点が信用金庫とお付き合いする上での一つのメリットと言えます。

まずは口座開設から。 そしていつでも相談を!

神奈川同友会には社員のいない一人社長や社員数5名以下の小規模事業者、士業、個人事業主の方が多く在籍しています。このグループに属する方のほとんどは、仕入がなく、大きな売掛金が発生することがないため、今まで金融機関とお付き合いがないのではないのでしょうか。

取材の前に取ったアンケートでも「融資やどのようにお付き合いすれば良いのかわからない」が突出していました。製造業や不動産業などの日ごろから金融機関とお付き合いのある経営者からすれば、当たり前の話しかもしれませんが、おそらく神奈川同友会の約3割の経営者は、どのようにして金融機関とお付き合いをして良いのかわからないと考えているのではないかと思います。

そのような方はまず、信用金庫に口座を開設することから始めましょう。買掛金の支払いや給与の支払いなど、ごく一般的な取引を積み重ね、信用金庫の方々に自社を知っていただく。その上で、窓口で相談に行くというのがセオリーです。

また、金融機関への相談がしにくい場合には、気軽なイベントに参加してみるのもお勧めです。かながわ信用金庫の場合、県内の商

工会議所等で行われるセミナーに講師派遣を行っていますので、興味のあるセミナーに参加して相談するのも1つの方法です。

もちろん、窓口で直接相談に行くのもOKです。どう切り出せば良いのかわからない場合は、信用金庫と取引のあるお知り合いの方に信用金庫の担当者を紹介してもらえば、話がスムーズに進みます。

常務理事の井上氏は「経営者の方は、自社の経営課題について、金融機関に相談されることにためらいがあると思いますが、早目にご相談いただければ、さまざまな課題に対して、いろいろなご提案ができます。

特に信用金庫は小規模事業者の方の経営改善ができるメニューを数多く持っています。」と、まずはどのような形でも相談してほしいと真剣なまなざしでお話してくださいました。対応が遅くなれば遅くなるほど、提案できるメニューが減り、結果、うまく支援ができないこともあるそうです。信用金庫は街の相談役と心得て、胸を借りに行くことが上手なお付き合いの秘訣のようです。

融資初心者が聞く 「教えて、気になる融資！」

誰もが気になる融資について、融資初心者
の目線で根ほり葉ほりお聞きしてきました。

—会社がどのような経営状況なら融資をうけられるのでしょうか？—

融資については、企業ごとに用途、期間、業績なども異なるため、一概に答えることはできないということですが、「赤字が続いているから貸さないということはありません。お金を借りるということは、どうやって返済していくかということに繋がります。『どのように返済していく計画』なのか、『どのような資金繰りでやっていきます』というところが焦点になってきます。過去の決算内容が悪かったから即ダメと言うことはありません。」と審査部の小勝氏にご説明いただきました。

菅野氏は「渉外担当者は『この社長のためなら何としても審査部長を説き伏せたい』と思うものです。信用金庫は渉外担当者との距離が近いですから、平日頃から信用金庫を利用し、何でも相談できる仲になってほしい。」と自身の経験を熱く語ってくれました。

—どのような用途の融資を受けられるのでしょうか？—

一概に運転資金と言っても、買掛金の支払いや季節性資金（賞与支払い）など、いろいろな資金使途があります。金融機関にとってはこの資金使途が非常に大切です。短期の一括返済か、長期の分割返済かのヒアリングが行われます。赤字解消のための借入のような

場合は、金融機関と一緒に企業の黒字化の計画を作ることで融資を受けられるケースもあります。

—融資の相談の時、何を持っていけば良いのでしょうか？—

これには「身分を証明できるものがあればOKです」と、意外な答えが返ってきました。融資するメニューによって、必要な書類も異なるため、最初から登記簿や決算書を持っていかなくても良いのだそうです。なんと、名刺や会社案内のパンフレットでも可。自社がどのような会社なのか、どのような経営状況なのかなど、次回の相談の時に持ってきてほしい書類を教えていただけるそうです。

—シェアオフィスやバーチャルオフィスを利用していると、融資の審査に通りにくい？—

審査に通りにくいということはありませんが、その場所で実態のある事業を本当に営んでいるのかを調査するため、居を構えている企業よりは審査が長引くことがあるそうです。

相談に行く支店は、登記上本店のある場所、またはなるべく住所変更が少ない場所（自宅等）の近くの支店がおすすめだそうです。相談に足を運びやすい支店を選べば、必要に応じて他の支店へ繋いでいただけます。

—他の金融機関で借入があると、融資の審査に通りにくい？—

必ずしもそのようなことはないとのことですが、ただし、なぜその金融機関を新たに選ばれるのかの理由を明確にしたうえで、相談した方がスムーズとのことでした。

—個人保証制度の見直しはどのようになっているのでしょうか？—

個人保証とは企業が金融機関から融資を受ける際に、経営者が連帯保証人になることを指します。日本独自の商習慣で特に中小企業に求められる場合が多く、返済が滞ると経営者の生活に支障をきたしてしまうリスクがあります。

金融庁は金融機関に対し、個人保証の緩和を求めており、条件を満たせば個人保証なしで融資を受けられるようになってきています。その条件とは「法人と個人の分離ができているか」「その企業に確実に返済できる収益力があるか」「決算書や試算表などの企業の情報の開示ができているか」の3つ。これらを総合的に判断して、個人保証の有無が決まります。残念ながら個人保証がついてし



顧客サポート部
鈴木 誠氏



審査部
小勝 秀夫氏

まった場合は、金融機関から「この条件をクリアすれば、個人保証がはずれる可能性が高まる」と理由を教えていただけるそうです。

—地域の企業をつなぐマッチングはおこなっていらっしゃるのですか？—

今はほとんどの金融機関で、ビジネスマッチングを行っているそうです。かながわ信用金庫では県下8信用金庫で開催するビジネスマッチングイベントに加え、当該金庫の取引先同士を結び付ける「金庫内ビジネスマッチング」も行っています。

中小企業のみカタ 地域の信用金庫を街の相談役に

今回の取材を通して感じたのは、中小企業に対する支援ノウハウの蓄積と実績に裏付けされた自信です。地域の信用金庫を街の相談役から「御社の」相談役にするかどうかはあなた次第。まずは口座開設から、地域の信用金庫とのお付き合いをはじめてみませんか？きっと良いお付き合いになっていくと思います。

ご協力いただいた「かながわ信用金庫」とは

かながわ信用金庫は横須賀市に本部のある信用金庫です。営業地区は横須賀、逗子、三浦、葉山、鎌倉、横浜、川崎、大和、座間、綾瀬、藤沢、相模原（の一部）、寒川、海老名、茅ヶ崎、平塚、中井、大磯、二宮、小田原、厚木、伊勢原、東京（町田市、大田区）と県下のほとんどをカバーし、「強くてやさしい信用金庫」であり続けることを目指しています。また、渉外担当が店舗や事業所へ伺うことをやめてしまう信用金庫が増える中、かながわ信用金庫では、「人のつながりは、直接会ってこそ」と時代の逆を行く「御用聞き」に徹することを心がけています。

地域やお客様が抱える問題に寄り添うため、横須賀市の本店の近くには「かなしん よろず相談承り処」があり、平日はもとより土日祝日でも19時まで相談することができます。外部専門家と連携しているため、個人の方も、法人

も「相続」「年金」「事業承継」など、幅広い内容の相談を受けています。

また、SDGsへの取り組みも積極的に行い、特に地域社会のための活動に力を入れています。三浦半島の食材を活かした体験、金融経済教育、メセナ活動（文化芸術への支援）等を積極的に開催しています。中でも遊行寺薪能は40年近い歴史があり、藤沢の初秋の風物詩にもなっています。

そして、かながわ信用金庫は信用金庫業界初の取組として、TRiBank（トライバンク）グループという業務提携を行っています。かながわ信用金庫、平塚信用金庫、さがみ信用金庫の3信用金庫が、それぞれの独立性を堅持しつつ、人事交流や一部の研修等を合同で行っています。この提携により、神奈川県全域をほぼ網羅するグループとなり、より広いエリアで事業者の課題解決に取り組んでいます。

海老名エフエム放送株式会社FMカオン 「神奈川POWER! 社長とランチタイム♪」

2024年度も 放送継続が決定!



神奈川県中小企業家同友会 広報委員会では、昨年6月より、海老名エフエム放送株式会社「FMカオン84.2」にて、「神奈川POWER! 社長とランチタイム♪」を企画制作してきました。

この番組は、毎週木曜日の12時～12時半(再放送：毎週月曜日12時～12時半)放送で、神奈川同友会会員企業の経営者から、自社の企業紹介、自社の強み、社長の趣味やエピソードなどを、パーソナリティの堤 由里恵氏(元NHKアナウンサー、株式会社キョウオン)が楽しくインタビューする番組です。前広報委員長の中林正幸氏(有限会社マス・クリエイターズ)が制作プロデュースを担当しています。

昨年度(2023年6月～2024年5月)は、戦略増強予算を使って制作されていましたが、今年度(2024年6月～2025年5月全52回)も、引き続き放送継続が理事会にて承認されました。



かながわ同友会と 会員企業の 認知度アップに貢献

この番組は、FMカオン放送網(海老名市・厚木市・座間市・寒川町・綾瀬市・伊勢原市)及びラジオ放送受信アプリを使って県内全域に配信することで、神奈川県中小企業家同友会の知名度を向上させるだけでなく、民間放送のスポンサー番組を持つことにより、同友会という団体の信頼度を高めることを目的に放送されています。会員企業であるFMカオンのご厚意により、年間放送枠および年間放送権を特別価格にてご提供いただいています。今年4月までに、出演した同友会会員経営者は48人。当時間帯の聴取者は最大25000人。会員増強につながるだけでなく、出演企業のPRとしても効果が出ているようです。

第1回放送のぜんち共済株式会社 榎本重秋氏放送終了後すぐには、FMカオンに「ぜんち共済株式会社」についてのお問い合わせがありました。ラジオ放送番組では異例の早

さとも言える聴取者からの反応だということでした。

その後も放送を重ねるごとにFMカオン木曜日担当パーソナリティ宛に「かながわPOWER! 社長とランチタイム♪」あての反応が寄せられるようになってきています。当初、聴取者は神奈川県民を想定していましたが、ラジオ放送受信アプリを利用する聴取者は全国に及んでおり、遠く高知県からも反響がありました。中には、「自社の社長と交代して欲しい」という声もあります。

さらに、地域の行政関係者からも「中小企業の経営者の考えがわかってためになる」という声も寄せられており、その反響はじわじわと広がってきています。放送開始時には最大25000人だった聴取者は、昨今ではなんと最大32000人に増加しています。会員企業の皆様は、出演要請があった際にはぜひ積極的にご協力をお願いします



番組スポンサー (限定3社)を募集中

ところで、この番組は、戦略増強予算だけでなく、会員企業にスポンサーになっていただくことで、放送制作予算をまかなっています。昨年度の番組スポンサーは、株式会社カラー(代表取締役 志田真人氏)と株式会社菱和園(代表取締役 山田仁子氏)の2社でした。今年度は、新たに3社を募集しています。神奈川県中小企業家同友会会員限定で、年間スポンサー料は、120,000円(月額10,000円)。番組オープニングとエンディングにスポンサーコールがあるだけでなくご希望があれば、30秒のスポットCMを入れることも可能です。

自社の名前が放送でコールされることは、自社PRになるだけでなく、社員のモチベーションアップにもつながるようです。ご希望の会員企業は、事務局広報委員会担当 南谷守洸氏までお申し込みください。



支部発!

切磋琢磨の活動

横浜北支部主催「キタの社外取締役会」

横浜北支部オリジナル 「実践型社外取締役会」

「キタの社外取締役会」とは、小グループ活動の一環として、横浜北支部の会員企業にスポットを当て、課題や悩み等について話し、参加者が社外取締役に扮し、さまざまな角度から忌憚のない意見や提案を出し合い、解決に導こうという会です。

キタの社外取締役会の一番の魅力は、同友会会員企業である他社の経営者を巻き込みながら、実際の取締役会さながらの経営会議を

行うことです。自分では見えなかった自社の課題解決のヒントや見落とししていた着眼点などに気づけることなどがあり、参加者から高評価されています。

2021年から活動を開始し、4年継続開催中です。参加者は毎回10名程度。この人数だからこそ、一人ひとりが考え、質問し、提案し合うことができています。担当企業も参加企業も、双方にとって経営の学びにつながり、



忌憚のない意見が飛び交う

明日からの実践計画などが出てきます。

今後も、自社の発展に貢献すべく、相互に学び合い、自社の経営のヒントにつながればと思っています。他支部の方の参加も可能ですので、ぜひ一度ご参加ください。

〈文/合同会社社外人事部長 長谷川満〉

DoYu Topics

株式会社スリーハイが 第14回「日本でいちばん大切にしたい会社大賞」 審査委員会特別賞を受賞

株式会社スリーハイ（横浜北支部、代表取締役 男澤 誠氏）が第14回「日本でいちばん大切にしたい会社」審査委員会特別賞を受賞しました。最初の応募から14年、4回目の応募で栄誉を手に入れました。

スリーハイでは障がい者雇用や働き方改革、女性活躍などさまざまなチャレンジを行ってきましたが、過去3回の応募では1次審査（財務評価及び経営評価）を通過せず、今回の1次審査通過の連絡に「やっとここまで来たか」と思ったそうです。しかし、ふたを開ければ1次審査で86点という高得点をたたき出している受賞となりました。

受賞の主な理由は「例年続けての応募により、毎年（評価の）該当項目は増えている。また、障がい者雇用への積極的な取り組み、産業用

ヒーターというニッチ市場を捉えており、本表彰制度にて表彰することで多くの製造業のモデルとなりうる」というもの。こつこつと積み重ねてきた努力が花開きました。

男澤氏は「この賞をいただいたことで従業員が喜んでくれたことが、私にとっては一番うれしいことです。素晴らしい賞をいただきましたが、まだまだ通過点という気持ちです。これからもおごることなく、謙虚に従業員の皆さんとともに世界中の人々の心が『温まっていく*』活動をし続けていきたいです。」と話してくれました。

また、「私が前面に出るのはもう終わり、社員が主役です」とインタビューには社員の方も同席されました。コーポレート部門の堀江 美穂氏は「スリーハイはとても居心地の



社員の皆さんと受賞記念に1枚

良い会社です。今回の賞をいただき、今までやってきたことが間違っていなかったと思うことができました。このことが社員みんなに伝われば良いと思っています。」と喜びを語ってくれました。

*スリーハイは産業用ヒーターメーカー

〈取材/文 株式会社アールジャパン 荒岩 理津子〉

64名の新入社員の門出を祝う 2024年度合同入社式



2024年4月1日に2024年度合同入社式を開催しました。今年の参加企業は34社、新入社員数64名と前年の23社44名を大きく上回り、新社会人になる新入社員の方々の新しい門出を祝いました。各企業からも社員の方が大変多く参加され、会場もお祝いムード一色でした。

プログラムでは「先輩社員からの激励の言葉」として税理士法人YMG林会計 喜多洋斗さんから新入社員の皆様にエールが送られました。続いて株式会社アートプロジェクト 高橋蓮さんが「新入社員からの決意表明」として、社会人としての意気込みとともに「期待に応えられるよう新入社員一同、鋭意努力することを誓う」と決意を述べら

れました。

そして、最後に「社会人として第1歩を踏み出すあなたへ～中小企業で働くとは、学ぶとは、生きるとは～」というテーマで株式会社赤原製作所の赤原 宗一郎社長から働くことの意味や学ぶことの楽しさ、これからの人生を働きながら楽しむことを熱く語っていただきました。参加されている方に質問を投げかけるシーンもあり、新入社員の方々もしっかりと耳を傾けていらっしゃいました。会社は違いますが、今後も同友会の研修や行事にご参加いただき、交流を深め、大いに活躍していただきたいと思います。

〈文/事務局 南谷守洗〉

遮熱塗料で第2回 小田原箱根気候変動 アワード特別賞受賞

小田原支部のヤブタ塗料株式会社（代表取締役 藪田直秀氏）が第1回小田原箱根気候変動アワード大賞受賞に続き、第2回でも特別賞を受賞しました。小田原箱根気候変動アワードとは、小田原箱根地域で気候変動の緩和や環境保全に関する取組に関して顕著な功績のあった企業及び団体を表彰することにより、市民、事業者等の気候変動に対する意識の向上と環境配慮活動のさらなる普及促進を図ることを目的とした顕彰事業で、小田原商工会議所が運営を行っています。

ヤブタ塗装では塗料の製造過程、塗装工事の際に排出されるCO₂削減をはかるため、塗り替えリフォームされたお客様に記念として木を1本植樹し、お客様へ植樹証明書とメッセージカードをウッドフレームに入れて贈呈します。第1回目の大賞受賞は、この活動を賛同してくれた小田原地域だけでなく、埼玉、名古屋、神戸の塗料販売企業と連携し、全国的な活動「エコペイントネットワーク」としたことが評価されたものです。

第2回の特別賞は、遮熱塗料を窓ガラスに塗装することで窓からの放熱を低減させるという取り組みです。藪田氏



第2回小田原箱根気候変動アワード特別賞受賞風景

は「自社で販売している遮熱塗料は、日射量を80%カットする効果があります。遮熱塗料は透明な塗料なので、ガラス窓に塗装できるのではないかと試してみました。結果、エアコンの設定温度を2度上げても快適な環境を保つことができました。」と応募に至った経緯を話してくれました。昨今の光熱費高騰対策のために行ったことですが、市販の遮熱フィルムよりも1/3～1/4倍程度のコストになるとのこと。実際にお客様への施工はしていませんが、遮熱効果の説明に役立っているそうです。

ヤブタ塗装では、他社との差別化を図るためのブランディングとして30年ほど前からSDGsを積極的に行っており、今後も、積極的に活動を続けていきたいと熱く話してくれました。

〈取材/文 テンプラス社労士・行政書士事務所 鈴崎 治男〉

申し込み

横浜ブロック(横浜各支部総会) 特別例会(リアルのみ)

申込みはコチラ



5月15日(水)午後4時00分～

テーマ: 企業変革してもブレない経営とは!?

報告者: 東洋産業(株)

代表取締役 玄地 学氏 (宮城同友会代表理事)

場 所: 神奈川中小企業センター (リアルのみ)

会 費: 無料

第41回川崎支部・第8回たま田園支部 合同総会(リアルのみ)

申込みはコチラ



5月27日(月)午後5時00分～

テーマ: 地域にとって絶対必要な会社

「エッセシャルカンパニー」を目指して

報告者: 富士宮清掃株式会社

代表取締役 穂坂勝彦氏 (静岡同友会)

場 所: ホテル精養軒 (たま田園支部会員)

会 費: 5,000円 (特別報告までご参加の方は無料)

第25回県央支部総会(リアルのみ)

申込みはコチラ



5月30日(木)午後6時00分～

テーマ: 未定

報告者: (株)川崎製作所 代表取締役 川崎好仁氏

場 所: 海老名商工会議所 (リアルのみ)

会 費: 無料

相模原支部(リアル&Zoom)

申込みはコチラ



5月28日(火)午後6時30分～

テーマ: 経営実践報告(仮)

報告者: (株)リンクライン 取締役会長 神原 薫氏

場 所: 町田新産業創造センター (リアル&Zoom)

会 費: 無料

第53回湘南支部総会(リアルのみ)

申込みはコチラ



5月15日(水)午後5時00分～

テーマ: 新会員自社紹介&自社PR

場 所: 藤沢商工会館ミナパーク (リアルのみ)

会 費: 無料

第22回県南支部総会(リアル&Zoom)

申込みはコチラ



5月17日(金)午後6時30分～

テーマ: ピンチを乗り越えてきたのはこれだった!

報告者: (株)東邦プラン 会長 本多 修氏

場 所: 横須賀市産業交流プラザ (リアル&Zoom)

会 費: 無料

第16回小田原支部総会(リアル&Zoom)

申込みはコチラ



5月14日(火)午後6時30分～

テーマ: 合理性と泥臭さの融合!! ～「あり方」
なくして「やり方」なし～

報告者: (株)アシスト・ワン 代表取締役 小林淳一氏

場 所: おだわら市民交流センターUMECO (リアル&Zoom)

会 費: 無料

【その他のセミナー】

同友会を知る為のオリエンテーション (リアル&Zoom)

申込みはコチラ



5月29日(水)午後6時30分～

テーマ: 「同友会と私」

報告者: (株)川田製作所 代表取締役 川田俊介氏

場 所: 神奈川中小企業センター会議室 (リアル&Zoom)

会 費: 無料

2023年度第1回役員研修会 (リアル&Zoom)

申込みはコチラ



5月18日(土)午前10時00分～

第1部「同友会運動と活動」

・山本啓一理事・ダイバーシティ委員長

(株)ロジナス 代表取締役)

第2部「同友会運動と企業経営は不離一体」

・京都同友会元経営労働委員長 渡邊博子氏

(株)スリーシー 代表取締役)

場 所: 神奈川中小企業センター会議室 (リアル&Zoom)

会 費: 無料 (お弁当代は実費)

ダイバーシティ委員会5月例会& 交流会(リアルのみ)

申込みはコチラ



5月25日(土)午後1時00分～

テーマ: ダイバーシティ委員会主催

BBQ&ミュージックパーティ

場 所: みどりスタジオ (リアルのみ)

会 費: 大人 5,000円

子供 3,500円

女性部会(リアルのみ)

申込みはコチラ



5月10日(金)午前11時00分～

テーマ: かながわ女性経営者ランチ交流会♪
～中華街の萬珍樓本店にてランチを堪能し
交流しましょう!～

場 所: 萬珍樓本店

会 費: 4,000円

第15期経営基礎講座

申込みはコチラ



③第3講：伸びる会社の組織づくり

5月9日(木) 14:30~16:30

- ・自社の成長ステージに合わせた就業規則とは
 - ・これからの時代の働き方と伸びる会社とは
 - ・組織づくりに役立つ助成金の活用
- 講師：小山社労士事務所 代表 小山暢宏氏
※終了後17時まで相談会開催

④第4講：これだけは知っておきたい中小企業の法律知識

5月16日(木) 14:30~16:30

- ・今さら聞けない法律知識
 - ・各種契約の知っておきたい契約書作成のポイント
 - ・トラブル事例から学ぶ中小企業の法律トラブル予防法
- 講師：弁護士法人エースパートナー法律事務所
代表弁護士 阿野順一氏
※終了後17時まで相談会開催

⑤第5講(財務①)：

決算書の数字から考える経営改善の思考法
～自社の未来を創る！数値の活用方法とは～

5月23日(木) 14:30~16:30

- ・会社の行方を左右する損益分岐点、収支分岐点の基礎
 - ・企業の命綱 損益と資金繰りを理解する
 - ・資金繰り表を経営に役立てる方法
- 講師：フラットパートナーズ会計事務所
代表税理士 平井慎一郎 氏
※終了後17時まで相談会開催

⑥第6講(財務②)：

銀行も税理士も教えてくれない保険の活用術

5月30日(木) 14:30~16:30

- ・賢い保険の入り方
 - ・中小企業に役立つ保険の活用事例
- 講師：(株)ワイズ・インフィニティ 代表取締役 小林雅人氏
※終了後17時まで相談会開催

⑦第7講：女性経営者から見た会社経営のポイント ～事業承継した経営者からみた企業経営とは～

6月6日(木) 14:30~16:30

- ・自社の技術力と人材を活かした経営戦略
 - ・行政と人脈を活かす経営
 - ・後継者育成と事業継承
- 講師：(株)スタックス 取締役会長 星野 妃世子氏
※修了書授与式及び写真撮影 16:30~16:50
※第7講終了後、17時~19時まで懇親会を開催予定
受講者同士の交流の場として、また自社の紹介の時間も設けますので、受講される方はぜひご参加ください。
※コロナウイルス感染症の感染状況により中止することがあります。

2. 受講対象

- ①社長/経営幹部/幹部候補の皆様
- ②将来、会社を継いで社長になる方(後継者)
- ③独立して事業を始めようと思案されている方

3. 開催概要

- ①コース：全7回/定員30名
- ②日時：4/18(木)、4/25(木)、5/9(木)、5/16(木)、5/23(木) 5/30(木)、6/6(木) 14時30分~16時30分(17時まで相談会開催)
- ③場所：神奈川中小企業センタービル6階大研修室(予定)
- ④主催：神奈川県中小企業家同友会
- ⑤参加費：(参加費は請求書を発行させていただきます)
同友会会員1名 15,000円(全7回)
会員外1名 20,000円(全7回)
スポット参加は1名1講座につき3,000円



第25回相模原支部総会&特別報告会

報告はコチラ



3月25日(月)

テーマ：場当たり経営からの脱却!?!~ビジョン達成に向けた、数値計画とは~

報告者：福田産業(株) 代表取締役 福田隆将氏(横浜北支部)

横浜みなと・県央合同3月例会

報告はコチラ



3月26日(火)

テーマ：中島の生涯人を生かし続ける経営とは？
報告者：(株)ソアー 代表取締役 中島賢太氏

横浜中央支部

報告はコチラ



3月27日(水)

テーマ：事務局員から見た、良い経営者、良い会社
~成長する経営者、会社には理由がある!?!~

報告者：神奈川県中小企業家同友会 事務局主任 山本 潤氏

県南支部・青年部会3月合同例会

報告はコチラ



3月15日(金)

テーマ：チャンスを引き寄せる経営者の話!
報告者：合同会社F1J 代表社員 秋山 才氏

経営者のみなさまへ

伝えよう
あなたの会社の想い!!

記念誌 広報誌
機関紙... etc

〒236-0004 横浜市金沢区福浦 2-1-12
TEL (045) 785-1700 FAX (045) 784-6902

株式会社 神奈川機関紙印刷所

支部さんぽ

〈相模原支部 橋本編〉

vol.19

リニア新幹線開通が待ち遠しい！ 橋本は今、目覚ましい発展の最中

橋本駅に降り立つとタワーマンションや駅ビルが立ち並び、街には学生も多く、人々が行き交い、賑わいを見せていました。今回はそんな橋本をさんぽしてみました！



多くの人が行き交う橋本駅

橋本駅南口に リニア新幹線予定地が！

橋本駅はJR横浜線、相模線、京王線が乗り入れています。2034年以降にはリニア新幹線の乗り入れが決定しています。

現在、京王線のある南口を出ると目の前にはリニア新幹線の駅となる大規模な工事現場が見えます。残念ながらリニア新幹線開業は2034年以降にずれ込んでしまいましたが、橋本駅周辺はこのリニア新幹線の駅ができるということで活気づいています。

タワーマンションや高級マンションが立ち並ぶ中、まだ建設中の物件も目立ちます。これだけマンションが増えれば人口も増え、それに伴い新しい飲食店も増え、街を歩くと人が多いという印象を持ちます。ビジネスをするなら、こんな景気の良い地域が良いと思わずにいられません。注目する地域です。

区総合庁舎)まで駅から徒歩9分ほど。橋本駅付近は住むのもオフィスを構えるのも良い場所ですね。



橋本駅北口に出るとすぐ目の前に見えるシティ・プラザはしもと

橋本駅は公共機関が近い！

橋本駅改札を出て北口へ出ると、すぐ見えるmewe HASHIMOTO（ミウイ橋本）には、6階に相模原市立図書館、7・8階に「杜のホールはしもと」という535席のコンサートホールなどがあります。



mewe HASHIMOTOの入り口

mewe HASHIMOTOの左には、シティ・プラザはしもとがあり、橋本公民館、緑区役所市民相談室、就職支援センター、消費生活総合センター、橋本パスポートセンターなどが入っています。イオン橋本店の看板が目印です。

mewe HASHIMOTOもシティ・プラザはしもとも北口の目の前で、とても便利な立地に公共機関が集まっています。

これだけでもとても便利に感じますが、相模原市緑区役所(緑

橋本駅周辺の橋本商店街

一般的に商店街と言えば、「ここからここまでが商店街」「この通りが商店街」というイメージを持ちますが、橋本駅周辺に広がる「橋本商店街」は新旧合わせて約180店舗もある橋本駅北口から南口までの広い範囲の商店街です。



はしもと接骨院（羽田野龍丈氏）の店舗

会員の羽田野 龍丈氏のお店「はしもと接骨院」は橋本駅南口徒歩3分のところにあります。「痛みの110番」と書かれた巨大な看板が出迎えてくれます。

野菜を使ったメニューがうれしい！ おいしい!エバークリーンカフェ

駅周辺には飲食店も多く、気の合う仲間でワイワイと食べ、飲んで楽しめる橋本。

その中でも、駅ビルの中にあり便利な立地にあるのが「エバークリーンカフェ」です。

地元相模原市で作ったおいしい野菜を使ったメニューが売りの、地元に着したお店です。

今回いただいたのは、ポークジンジャー。野菜サラダ、特にケールがとてもおいしく、食後はなんだか健康になった気がしました（笑）。



また食べたい、ポークジンジャー

スポーツを楽しむ 子供の声が聞こえる小山公園

橋本駅から南東に1.5kmほどのところに、3on3バスケットボールエリア、ストリートダンスエリア、スケートボードエリアがある小山公園があります。広大な広場とスポーツのエリアは歩道で仕切られています。

スケートボードエリアはすり鉢状のセクションがある本格的な施設です。料金は入場料は大人220円、子ども110円とリーズナブル。22時までナイター滑走（別途夜間照明料が必要）もでき、無料の駐車場まで完備されています。初心者からハイレベルのユーザーまで対応できるそうです。

この日もスケートボードやBMXなどを楽しそうに練習している子供たちの姿が多く見られました。



何も無い広大な広場が気持ちいい

橋本の鎮守、歴史を感じる神明大神宮、 橋本天満宮、大鷲神社

永禄12年（1569年）1月の創建とも言われる、大変歴史のある神明大神宮。参道から正面に見える社殿はなかなか立派なもので、気持ちも引き締まります。

参道の右側には大きな広場があり、豆まき、七夕まつり、例大祭や盆踊りが行われるなど、地域の憩いの場となっています。社殿に向かって右側

には「大鷲神社」があり、毎年11月に酉の市が開催されます。看板には商売繁盛と大きく書かれています。是非忘れずに参拝してもらいたい神社です。

社殿に向かって左側には天満宮もあり、一度に3つの神社がお参りできるのは珍しいのではないのでしょうか。



桜がきれいな神明大神宮の参道



ご利益「商売繁盛」に惹かれる！

橋本駅周辺は、最近増えている「どこに行ってもチェーン店ばかり」の街とは一味違い、今も個人店が多く残り、独特の風情があります。今回はさんぼしていませんが、古くからある和菓子屋も多くあると聞きました。プライベートで巡ってみたいと思います。

是非橋本駅に降り立ち「街の勢い」を感じてみてください！

今回ご紹介した場所は下記でご覧いただけます。
<https://maps.app.goo.gl/Dpw7BCWX8h8UxCB7>





町のクリーニング屋の息子が 商店街や中小企業の応援団長になった



合資会社 笑う門
代表社員 山田 浩和氏
(横浜中央支部幹事・組織副委員長)

●合資会社 笑う門
神奈川県横浜市保土ヶ谷区桜ヶ丘1-39-8
TEL: 045-331-0018 <https://warau-kado.com>

との交流は続き、「好きなことをやれ」と励まされたことが、のちの起業につながっていると言。

しかし、高校受験で第一志望校に合格することは叶わなかった。滑り止めで受験した神奈川県立高校に進学。本人曰く「八〇年代のダメな高校生」を謳歌した高校生活を送ることになる。

そして、三年生になると、世界を飛び回る「国際人」に憧れた。そこで、横浜YMCA学院専門学校 英語ビジネス課に入學。

この頃は、すでに将来起業したいと考えていた。しかし、恩師である塾の先生の「まずはサラリーマンを経験した方がいい」とのアドバイスに従い、一九九二年、外資系の船会社に入社した。配属先は、本牧にある横浜支店の経理課だった。

勤務先が買収され、起業へ

しかし、七年後にその生活は突然終わる。会社が買収されたのだ。一九九九年、買収先企業の財務会計部(紀尾井町)に移籍し、一年間勤務の後、退社した。実は、その少し前から独立起業するための勉強も始めていた。そこで、起業をめざして、本格的に準備を始めることになった。

数々の起業セミナーに参加する中で、ある日、ブランドディングのセミナーに出会った。「衝撃でした。大企業やファッションブランドではなくても、ブランドディングができる。家業のクリーニング店のようないくつかのお店や商店街でも生かせるのでは、と考えたのです。」

こうして、起業の方向性が決まった。そして、起業準備期間中に出会った師匠からはその後、地元を目標に

こと、素人の目線が大切なこと、自分のメディア(例えば、フリーペーパー)を持つこと、そして、自分のコミュニティを創るノウハウなどを学んだ。

そして、二〇〇三年、三二歳の時、満を持して起業。「合資会社 笑う門」を立ち上げた。まずは、地元である保土ヶ谷・天王町・星川のコミュニティ情報誌「ほっと程ヶ谷」を制作し、地元の商店や図書館、区役所などに置かせてもらった。それがきっかけとなり、区の街づくり協働事業に参加することになった。

また、東海道の名物をつくるようと、二〇〇五年、「保土ヶ谷の名産品がジャガイモであることがわかると、「じゃが殿様」というキャラクターも創った。

人のつながりが、次々に仕事を呼び込んだ

人脈が広がると、さらにそこから新たな人脈につながっていった。今度は、和田町商店街と横浜国大の「商学交流事業」に参加する機会を得た。そして、二〇〇六年、横浜市経済局(当時・横浜経済観光局)の「地域経済元気づくり事業」を受託。フリーペーパーの発行、商店主によるプロのノウハウ講座の企画・開催、地元の歴史ガイドツアーの企画・開催など、次々に新しいアイデアを形にし、地元の活性化とブランドディングに尽力している。これが縁で、周辺の中小企業ともつながっていった。

神奈川同友会に入会したのは、そのさなかの二〇一〇年のこと。実は、沖縄出身の奥様とも同友会で知り合っている。

今後は、中小企業の販促に、より注力していきたいと語るが、その独創的なアイデア力に期待する。企業や商店は多い。



父が営むクリーニング店の店内にて。2歳。



2014年、保土ヶ谷名産品会の商店主と共に。

とにかく、常にあちらこちらに首を突っ込んで、なんだかいつも楽しそう。色々な町や商店会、中小企業から頼りにされているのが、「合資会社笑う門」代表社員の山田浩和氏である。独創的なアイデアで商店や企業のブランドディングに尽力している。

色白でおとなしい幼少時代を経てのび太のような、やんちゃな少年に

一九七一年、横浜市保土ヶ谷区桜ヶ丘で誕生した。当時、両親は西区久保町のニコニコ商店街で、クリーニング店を営んでいた。活発な姉とは異なり、色白でおとなしい子供だったという。しかし、小学校に入學すると一転。友達と小学校の校庭でソフトボールやドロー巡(ドロー)をしたり、近所を自転車で走り回ったり友人たちと釣りに行ったりする活発な子どもに育って

いった。

一方、相当な漫画・アニメ好きで、釣りキチ三平、ドラえもん、D・スランプ、キン肉マン、北斗の拳、タッチなどを次々と読破した。また、特撮ヒーローものも大好きで、ウルトラマンや仮面ライダーにも夢中になっていた。

人生の師と仰ぐ先生と出会った!

中学校に入學すると、同級生の紹介で少人数制の個人塾に入った。

先生は、かなり個性的だったらしい。とにかく曲がったことが嫌い。形にとらわれず、好き嫌いがはっきりしていた。しかし、一人一人にとても丁寧に接してくれた。だから、それまでは遊ぶばかりで勉強をすることがなかった山田氏が、徐々に勉強することが楽しくなってきた。自信につながっていった。現在まで、塾の先生



Hi! Hi! Hi! 会員訪問

〒252-0012 川崎市幸区古市場2-125-1
TEL : 044-589-8314
https://www.robeam.co.jp/

株式会社ロビーム 代表取締役 石原良太郎さん(川崎支部)

株式会社ロビームは、空中形太陽光発電装置「ソーラーシェアリング」や車いす用の座面「メディマット」など、発明者の夢を実現へと導くサポートを提供しています。社名の「ロビーム」は、「ロボット」「ドリーム」から造られた社名です。

代表取締役の石原良太郎さんは、東京都品川区生まれ。約15年間、食品関連企業の子会社の社長としてスポーツクラブや菓子製造を手がけ、7年前に起業しました。地域社会と子どもたちの教育の向上に貢献したいという想いから「ミニピザ窯(石窯mini)」の開発に至り2023年9月「川崎起業家オーディション」では、「移動式無煙、ミニピザ窯ーピザを焼いて、まちを元気に」というテーマで、「神奈川県中小企業家同友会賞」など6つの賞を受賞しました。

川崎SDGsゴールドパートナーにも認定され、未来に向けて持続可能な環境を作るために、地域社会への貢献を続けています。

「お客様の『夢を形にするつなぎ手』として、人々の夢を具体化し続けていきたい」と楽しそうに、しかし熱意があふれる言葉でビジョンを語ってくれました。

〈訪問取材 (有) テーラーマックス 外木宏明〉



NEW FACE 新会員紹介

	会社名	社内役職	会員名	所属支部	入会日	事業概要	紹介者
1	キャリカク小田原オフィス	代表	岩下 誠	小田原	2024年3月1日	パソコンに特化した就労継続支援B型事業	事務局 (HP)
2	社会保険労務士事務所 HT研究所	代表	平手 貴之	横浜みなと	2024年3月1日	社会保険労務士業	本田新市
3	(株)yoasobi	執行役員 神奈川支社長	浅川 岳	川崎	2024年3月4日	人材採用、求人サービス「採用できるくん」	事務局
4	(株)ダイチューテクノロジーズ	取締役	北尾 一郎	横浜北	2024年3月4日	社会インフラ系装置、生産設備、試験装置の幅広いサービス	事務局
5	明日の(株)	代表取締役	村尾 周三江	横浜北	2024年3月5日	WEB制作、ECサイトコンサルティング	林 充之
6	税理士法人りんく	営業統括 マネージャー (後継者)	刑部 俊朗	相模原	2024年3月5日	税理士、財務コンサルティング、経理代行、M&A支援、保険代理店業	神田一弘
7	合同会社LIRIO	代表	上條 百合子	横浜みなと	2024年3月11日	飲食業・ラウンジ	坂巻、林
8	川崎FP事務所	代表	川崎 雅史	横浜北	2024年3月13日	保険、金融仲介業	田利 純
9	(株)グローカルMA	代表取締役	福嶋 信	たま田園	2024年3月21日	情報処理サービス	事務局 (川崎財団)
10	Y.R.C.(有)	取締役社長	岡田 真作	相模原	2024年3月25日	ホームページ制作、語学教室、通訳、翻訳	本庄浩義
11	(株)安藤製作所	代表取締役	佐藤 隆宏	川崎	2024年3月26日	プラスチック樹脂の加工・切削・組立・溶接・開発、ダクト工事	神田一弘
12	(株)ALES	代表取締役	高橋 峻	川崎	2024年3月26日	パーソナルトレーニングジム	坂本将平
13	ATRACK(株)	常務取締役	尾崎 諒	横浜中央	2024年3月27日	ウェブ広告やSNSを利用した販促及び集客の支援	國俊征士郎
14	(株)マイルストーンジャパン	代表取締役	野路 尚弘	川崎	2024年3月27日	重機の販売・レンタル・修理、太陽光発電所の杭打ち施工	窪田、田中
15	(株)JOYわーくす	福祉事業 取締役	星野 明子	小田原	2024年3月28日	就労継続支援B型事業所、障がい者相談所	木村志義
16	(株)グッド・ユウイン	代表取締役	善入 正志	湘南	2024年3月28日	経営コンサルタント、キャリアコンサルタント	事務局 (HP)
17	阿蘇工業(株)	代表取締役	今津 太郎	川崎	2024年3月29日	羽布研磨、樹脂成形、組立	三瓶 修

2024年3月31日現在会員数：880名 (全国会員数：47,499名)

会員Information

～会員皆様からの情報をお待ちしております～

屋号・役職変更

(株)キョウオン
代表取締役 堤 由里恵氏
旧：ゲートプランニング 代表
新：(株)キョウオン 代表取締役

住所変更

(株)ロビーム
代表取締役 石原良太郎氏
旧：210-0023
川崎市川崎区小川町7-4
アービラ川崎1404
新：212-0052
川崎市幸区古市場2-121-15

編集後記 広報委員会より愛をこめて



2016年入会。横浜中央支部に所属。2023年より広報委員長を拝命。
現在弊社では代表取締役、取締役と2人で同友会活動を行っています。横浜駅東口にオフィスをかまえ、ホームページの解析・コンサルティング・制作やインターネット広告の出稿代行を行っています。数年前からは自社Webメディア「横浜で暮らそう」を運営。今後こちらを足がかりに自社メディア事業にも力を入れたいと考えています。

5月は木々が青々と茂ってくる春から初夏へと季節が移って来る季節です。以前より初夏が早く来るようになりましたね。春から広報委員会の仲間も増えました。

私が広報委員会に入って学んだ1つが「同友会で重要なのは『情報』だ」ということです。今ではインターネットでどんな情報でも手に入り、情報に溢れています。その中で本当に会社経営に役立つものを抽出するのは意外と大変。

同友会では会社経営に役立つ情報があちこちにありますが、広報委員会にはいち早くその情報が入ってきます。それが広報委員会の「役得」でもあります。

なかなか聴くことのできない方からのお話や、会員さんからの情報も真っ先に聴くことができます。「広報委員会がちょっと気になる!」と思われる方、一緒に取材に同行してみませんか? 「行ってみたい!」と思われた方は、身近な広報委員もしくは事務局までお声がけください!
(株式会社ハマ企画 取締役 松村千代)



MRから薬局経営へ転身 湘南の風を浴びながら「川上型地域密着薬局」を目指す

湘南藤沢で着実に店舗を増やす

グッドファーマシー株式会社は、湘南藤沢で3店舗の薬局を経営している会社だ。

代表取締役の矢野良太郎氏は国内大手製薬会社のMRとして勤務していたが、2013年に縁あって辻堂の薬局を譲り受けて薬局経営に参入した。その後、2018年には2店舗目となる薬局を新規開店、2022年には3店舗目を譲り受け、現在は藤沢市内に3店舗の薬局を構えている。

薬局経営参入後しばらくは「あおぞら薬局」という店名であったが、全国各地に同じ店名が多数存在するため、3店舗目の開局を終えたタイミングでブランディングも兼ねて店名に「湘南」をつけて「湘南あおぞら薬局」に改名したという。

薬剤師と言えばデスクワークが多そうなイメージも



グッドファーマシー株式会社 代表取締役 矢野良太郎氏

あるが、矢野氏の趣味は「バスケット観戦とマラソン」とスポーツマンの側面もある。

特にマラソンにははまっており、日本全国47都道府県全てのフルマラソンに出場する事が目標と語る。

色々な方法で薬が受けとれる

湘南あおぞら薬局では、病院から貰った処方せんを店舗に持参するというごく一般的な薬の受け取りだけでなく、利用者がLINEで処方せんを撮影して送ると、薬が出来上がったタイミングでLINEに通知があり、店舗で待つことなく薬が受け取れるというサービスも提供しており、利用者の評判は上々だ。また、薬局へ薬の受け取りに行けない方のために、在宅でも薬が受けとれるように患者さんの自宅へ薬剤師が訪問する「訪問薬剤管理指導」も湘南あおぞら薬局の特徴の一つとなっている。今後はホスピス等高齢者施設への訪問薬剤管理指導の受け入れも決まっているようだ。

他県での講演を聞き同友会へ

矢野氏が同友会に入会したきっかけは、2019年、ある薬局関係の講演会で、岡山県内に15店を構える「マスカット薬局」の代表である高橋正志氏の講演を聞いた事だという。

矢野氏によると「そこには自分が目指したい“地域の方々の健康を守る”という正統派の薬局の姿があった。」という。岡山県同友会の代表理事でもあった高橋氏の勧めもあり同友会に入会したそうだ。入会後は60部会で自社の「経営指針」を作成・実践している。

地域のハブとしての薬局

そんな矢野氏が作った経営理念には「寄り添う心と使命感で健やかなまちをつくります。」とあるが、矢野氏が目指すのは、「川下型門前薬局」ではなく「川



服薬指導 薬の説明だけでなく患者さんの健康にも心を配る

上型地域密着薬局」だという。

近年は医薬分業の方針のもと院外処方箋が8割弱※1と進み、全国の薬局数はコンビニエンスストア(約5万7千店)より多い6万店以上※2あるという。実際、都市部の大きな病院の周りには多くの薬局が立ち並んでいる姿を見ることが多い。これを矢野氏は、大きな神社・お寺の参道にお土産や飲食のお店がたくさん並んでいる様子に例え「川下型門前薬局」と呼んでいる。

矢野氏が目指すのは、これとは逆に「川上型地域密着薬局」という形だ。これは特定の「門前」にある医療機関に頼らず、患者さんにあらゆる医療機関の処方せんを湘南あおぞら薬局へ持ってきてもらうだけでなく、コレステロール値や血糖値の測定をする、健康相談に乗る、町内会や学校での講演活動を行う、地元産の野菜販売を行う、と処方せんがなくても立ち寄りてもらって地域の人たちの健康づくりのハブとなっている姿だ。

「今後も地域の人たちの健康づくりのハブを目指す」と語る矢野氏の言葉は、「正統派の薬局」を藤沢へ、そして神奈川県内へ広げていこうという強い決意が感じられた。

※1 厚生労働省2019年「社会医療行為別統計」の病院の院外処方率79.5%による

※2 厚生労働省の薬局数の推移の統計データによると2020年現在、薬局は6万1千店を数える

(文:Natural Art(有) 佐々木 良司 / 写真:(有)マス・クリエイターズ 中林 正幸 / デザイン・レイアウト:(有)デザインスペースマジック 佐藤 慎治)

彩時季 5月

NPO法人ユースポート横浜 理事
駒形直子
(こまがた なおこ)
(横浜中央支部)



5月は心躍る花々が、色とりどりに咲き誇る季節。
春まっさかりの里山を訪ねてきました。
一つ一つの花が織りなす美しさは、生命の力強さを感じさせてくれます。
私たちも、花のように自分らしく輝きたいものです。

【広報委員】

【横浜中央支部】中林正幸、網野雅広 | 【横浜みなと支部】野垣博文 | 【横浜北支部】 | 【川崎支部】 | 【県央支部】 | 【湘南支部】 | 【県南支部】 | 【小田原支部】 | 【たま田園支部】 佐藤慎治
松村千代、堤由里恵、今井鉄平、長尾真裕美 | 川崎実知郎、木村亮太 | 村上明香 | 外木宏明 | 岡部達彦、天野哲也 | 鈴木大、藤木尚 | 荒岩理津子 | 小山暢宏 | 鈴崎治男、佐々木良司

表紙/photo: 中林正幸(有)マス・クリエイターズ / design: 佐藤慎治(有)デザインスペースマジック

神奈川県中小企業家同友会 | 2024年5月1日発行(月刊) 毎月1回1日発行 編集責任者/松村千代 発行:神奈川県中小企業家同友会 〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80
同友かながわ第456号 | 神奈川中小企業センタービル3F TEL:045-222-3671 FAX:045-222-3672 制作・印刷/株神奈川機関紙印刷所